

兵庫縣羊齒おぼえ書 (4)

稲田 又 男

△ 三室山1358m 宍粟郡千種村

1. *Diplazium kiusianum* Koidz. ムクゲシケシダ
2. *Pleurosoriopsis Makinoi* Fomin カラクサシダ
3. *Diplazium nipponicum* Tagawa

オニヒカゲワラビ

4. *Cornopteris decurrenti-alata* Nakai

var. *pilosella* H. Itō タカオシケチシダ

ムクゲシケシダは九州(熊本県、宮崎県)と四国(高知県)に産するが、今回の採集(1953. 7. 29)により本州にも分布することが明かとなった。本種は葉柄や中軸に淡褐色の軟い毛や鱗片が密生しているの、シケシダと区別することができる。

タカオシケチシダは中軸や小羽片の中肋に沿つて毛が密生している。普通のシケチシダはこのような毛がない。本種は関東地方では広く分布しているようであるが、近畿地方ではあまり産地が知られていなかったが大坂府岩湧山(田川先生)和歌山県高野山(稲田)などで採集されている。

三室山は1358mもあつて氷ノ山に次ぐ県下第2の低い山であるが、1200m位より上はネマガリダケが密生していて、シラネワラビ、オオバシヨリマなど期待された羊歯は出現しなかつた。

羊歯の種類、量、共に貧弱で42種(含変種)記録したにすぎなかつた。しかしムクゲシケシダ、タカオシケチシダなどが採集出来たので記録上重要な山であることを確認した。

△ 船越山727m 宍粟郡三河村

5. *Polystichum Kurokawae* Tagawa アカメイノデ
6. *Polystichum retroso-paleaceum* Tagawa
- var. *coraiense* Tagawa イワシロイノデ
7. *Dryopteris monticola* C. Chr. ミヤマベニシダ
8. *Acystopteris japonica* Nakai ウスヒメワラビ
9. *Botrychium japonicum* Und. オオハナワラビ

アカメイノデは三重県赤目峠にて黒川喬雄氏が発見されたもので、其後大台ヶ原(奈良県)、岩湧山(大坂府)、高野山(和歌山県)などで採集されて居り、県下では今回(1953. 7. 27)がはじめてである。

本種に中軸の鱗片が卵状長楕円形をなし、葉柄は黒褐色の光沢ある鱗片を有している。

イワシロイノデはイノデの仲間では最も壮大な寒地性の羊歯で近畿地方では滋賀県多羅尾村に産する。本県では初めての採集であつた(1954. 8. 20採)

ミヤマベニシダ、ウスヒメワラビ、オオハナワラビは共に船越山に期待されていたものであり、船越山羊歯目録に追加することができた。なお船越山の羊歯については建部恵潤、内海功一の両氏が103種4変種を記載されている。(日本シダの会関西談話会編「しだところけ」No. 5. 1953. 8. 20)

△ 書写山369m 姫路市外

10. *Polystichum polyblepharum* Pr. f.
- intermedium Tagawa アイアスカイノデ
11. *Dryopteris lacera* O. Kuntze. f.
- intermedia H. Itō アイノコクマワラビ
12. *Lycopodium cernuum* L. ミズスギ

山が低く浅いので別に注目すべき種類はないが都会(姫路市)の近くで採集に便利な点と種類が案外豊富で県下で普通見られる羊歯は、この山で殆ど採集出来る点からみて、初心者向の採集地として最も好適地でないかと思う。

アイアスカイノデ、アイノコクマワラビ共にあまり重要なものでないが記録上記載した。ミズスギは麓で採集したが県下では各地に産すると思われる。

△ 櫛田滝約300m 佐用郡久崎町

13. *Cyrtomium Yamamotoi* Tagawa
- ミヤコヤブソテツ
14. *Polystichum craspedosorum* Diels. ツルデンダ
15. *Neocheiropteris ensata* Ching クリハラン
16. *Polystichum Tsus-simense* J. Sm.

ヒメカナワラビ

ミヤコヤブソテツの羽片は披針状長楕円形で鉤状となり長く伸びて包膜の中心に黒点があるので他のヤブソテツと区別することが出来る。県下では細見末男氏が氷上郡国領村で採集している。(1937. 8. 6)

ヒメカナワラビには普通の型とP. Maebarai Tagawa オオキヨズミシダに近い型と2つの型が混生している。

△ 六甲山932m 神戸市

17. *Currantia oyamensis* Cop. エビラシダ
18. *Ceptidopteris Wilfordii* Nakai et Momose
- オウレンシダ

エビラシダは石川栄之助氏が「西摂地方に於ける植物分布調査目録」(1934. 1936.)に六甲山に産する事を報じているが、久しく不明の羊歯として疑問にしていた。先年水谷正美氏(大阪)が採集し筆者も同氏の

案内で採集する事が出来た。県下での唯一の産地であり量的も非常に少いので何とか保存したいものである。

△ 小金岳776m 多紀郡畑村

19. *Monachosorum flagellare* Hayata オオフジシダ
 20. *Ptiropteris Maximowiczii* Hance フジシダ
 21. *Acystopteris japonica* Nakai ウスヒメワラビ
 22. *Struthiopteris amabilis* Tagawa オサシダ
 23. *Asplenium oligophlebium* Bak. カミガモシダ
 24. *Asplenium normale* Don スリトラノオ
 25. *Neocheiropteris subhastata* Tagawa

ヤノネシダ

以上の内オオフジシダ、フジシダ、カミガモシダ、スリトラノオは比叡山から西へ丹波一帯に多く産し特にカミガモシダは丹波を代表する羊歯とも云うべきである。

○ 篠山城跡

26. *Asplenium Sareii* Hook. var. *pekinense*
 C. Chr. トキワトラノオ

○ 荒木英一氏の標本中より

27. *Asplenium Wilfordii* Mett. アオガネシダ
 多紀郡三嶽山 1953. 5. 12 (細見末男氏採)
 28. *Diplazium nipponicum* Tagawa

オニヒカゲワラビ

但馬妙見山 1932. 5. 29 (5548)

29. *Dryopteris indusiata* Makino et Yamamoto
 var. *Simasakii* H. Itō ヌカイタチシダマガイ
 多紀郡小金岳 (本郷谷) 1930. 7. 20 (6098)

30. *Dryopteris polylepis* C. Chr. ミヤマクマワラビ
 朝来郡段が峯 1931. 8. 1 (6303)

31. *Pyrrosia hastata* Ching イワオモダカ
 但馬氷ノ山 1932. 8. 12 (米田勇一氏採)

32. *Athyrium Sheareri* Ching
 ウラボシノコギリシダ

城崎郡日高町天神山 1932. 8. 10 (5313)

出石郡東床ノ尾山 1932. 8. 11 (5320)

荒木氏の採集品については県下の羊歯を調査する上に於て、かねてより一度見せていただきたいと思つていたが、京大田川先生の御好意により氏の採集品を拜見する機会を得た。

上記の内ヌカイタチシダマガイは県下で未発表のものであり、県下のリストに加える事が出来たことは嬉しい限りである。

○ 縣下羊歯新産地一東

33. *Camptosorus sibiricus* Rupr. クモノスシダ
 朝来郡朝来町田路橋ケ谷、建部恵潤氏採

34. *Asplenium Wilfordii* Mett. アオガネシダ
 宍粟郡富栖村、建部恵潤氏採

35. *Cornopteris hakonensis* Nakai
 ハコネシケチシダ

氷上郡粟ヶ峯、岩槻邦男氏採

36. *Cyrtomium macrophyllum* Tagawa
 ヒロハヤブソテツ

朝来郡朝来町田路、建部恵潤氏採、氷上郡粟ヶ峯、岩槻邦男氏採

37. *Diplazium kiusianum* Koidz. ムクゲシケシダ
 氷上郡粟ヶ峯、岩槻邦男氏採

38. *Dryopteris monticola* C. Chr. ミヤマベニシダ
 氷上郡粟ヶ峯、岩槻邦男氏採

39. *Diplazium Mettenianum* C. Chr.
 ミヤマノコギリシダ

氷上郡幸世村香良、岩槻邦男氏採

以上で1953年までの本県産羊歯について筆者の確認したものに記載した。

貴重な資料を御恵与下さつた建部恵潤、岩槻邦男の両氏に感謝の意を表す。

(1954. 10. 28)